**科目名　情報活用Ⅰ**

1. **、②　32コマ　64時間　2コマ/W）**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **担当教員** |  | | | | |
| **科目の種類** | 専門 | **単位区分** | 必須 | **単位数** | 1 |
| **授業方法** | 講義 | **開講学期** | 前期 | **学年** | 1 |
| **学科・コース** | 情報処理技術学科、情報システム学科、未来創生情報学科、  ビジネスライセンス学科、ITメディア学科、メディアコミュニケーション・スポーツ学科 | | | | |

**授業概要**

情報活用試験 3 級の出題区分の『情報表現と処理手順』、『パソコンの基礎』の内容について学習する。

**カリキュラムにおけるこの授業の位置付け**

　情報活用試験3級の合格を目指す

**授業項目**

1. 情報表現と処理手順：情報の理解
2. 情報表現と処理手順：情報や手段の適切な選択
3. 情報表現と処理手順：情報の収集、伝達の在り方とパソコンの利用
4. 情報表現と処理手順：問題解決の方法
5. パソコンの基礎：パソコンの代表的な装置と媒体
6. パソコンの基礎：OS の主な役割
7. パソコンの基礎：データの保存の形式とファイルの管理の仕組み
8. 中間試験
9. インターネットの基礎：インターネットの特徴とプロバイダの役割
10. インターネットの基礎：プロトコルを理解する
11. インターネットの利用：ブラウザの利用
12. インターネットの利用：電子メールの利用
13. インターネットの利用：利用するために必要な設定
14. 情報機器の基本操作：パソコンや情報機器の取り扱い、基本操作
15. 情報機器の基本操作：アプリケーションソフトごとの基本的な利用
16. 中間試験
17. 情報社会とコンピュータ：身近なコンピュータシステムの役割（e ラーニング、e コマース、
18. SOHO、POS システム、マイコン制御など）
19. 情報社会とコンピュータ：セキュリティ
20. 情報社会とコンピュータ：高度情報化の進展における問題点
21. 情報モラル：情報モラル
22. 情報モラル：ネチケットに関する基礎的な知識
23. 模擬試験① ⇒ 解説
24. 模擬試験② ⇒ 解説
25. 中間試験

**授業の進め方**

授業時間内には講義を行う。毎時、授業終了時に小テストを課す。

**授業の達成目標（学習・教育到達目標との関連）**

情報社会について理解している事。

**成績評価の基準および評価方法**

　定期考査の点数（80%）、授業態度（20%）として評価

**教科書**

なし

**参考書**

**実務経験**

**備考**